

【こんなとき民生委員児童委員へ】

在宅生活に関すること

- 毎日の介護で困っていること
- 福祉サービスの利用に関すること
(ホームヘルプ、給食、移送、除雪サービスなど)
- 施設利用に関すること
(デイサービス、ショートステイなど)
- 介護保険制度に関すること
- その他

家族関係のこと

- 結婚、離婚に関すること
- 親子関係に関すること
- 扶養に関すること
- 相続に関すること
- その他

暮らしのこと

- 住まいに関すること
- 近所付き合いに関すること
- 生活費に関すること(職業や年金など)
- 生活福祉資金など各種貸付制度の利用に関すること
- 生活保護に関すること
- 遊び場、通学路などの危険箇所に関すること
- 公害や環境衛生に関すること
- その他

育児・教育のこと

- 育児やしつけに関すること
- いじめや不登校に気付いたとき
- 学校生活の悩みに関すること
- 非行に関すること
- 児童虐待に関すること
- その他

その他の困りごと

- 心身の疾病や障害に関する相談等

道民理理 **広げよう 地域に根ざした 思いやり**

平成29年に民生委員制度が創設されてから100周年を迎えました。民間福祉の担い手として最も歴史のある「民生委員」制度は、幾多の変遷を経て戦前戦後の混乱期から現在に至るまで、人間愛、社会愛の灯を絶やすことなく地域の人々から、生活のことや家族のこと、さまざまな悩みごとの相談に乗ってくれる人「民生委員さん」として親しまれてきました。家族関係のことや子育てのこと、暮らしのことなどの問題を抱えながらも、福祉の窓口へ一歩踏み出せない人もいます。そのような人の事情をよく聞き、親身になって問題解決に取り組み、プライバシーを尊重するもっとも身近で頼りになる相談相手として、地域の民生委員児童委員は活動を続けています。



民生委員制度は、創設100周年を迎えました



お元気ですか、
わたしたち **民生委員児童委員** は、
あなたの一番 **身近な相談員** です。
※相談のプライバシーは守ります!

問合先 福祉課 Tel 28-8024

ジェネリック医薬品をご存じですか？

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、新薬（先発医薬品）の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ程度の効能・効果をもつ医薬品のことです。

問合先 保険医療課 Tel.28-8016

▼薬代が安くなるのはなぜ？

新薬を開発するのに長い時間と膨大な開発費用がかかるのに比べて、ジェネリック医薬品はすでに有効性や安全性が確認された薬を製造するため、新薬よりも安く提供することができます。ジェネリック医薬品の価格は新薬の2割～8割程度のため、自己負担額の節約と医療費の縮減が期待できます。

▼ジェネリック医薬品って、安全なの？

新薬同様、薬事法の安全基準をクリアして初めて販売されるため、新薬と同等の品質・安全性・有効性が確保されています。欧米ではすでに、全医療用医薬品の50%以上がジェネリック医薬品になっているほど一般的な存在です。

▼ジェネリック医薬品を希望するには？

- ①受診の際、ジェネリック医薬品を希望することを医師に伝えます。
- ②病院などの医療機関で処方せんを受け取ります。
- ③薬剤師からジェネリック医薬品の特徴や価格、変更した際の注意点、在庫の有無などの説明を受けます。
- ④薬剤師の説明を参考に薬を選びます。

※医師が変更すべきでない判断し、処方せんの所定の欄に医師が署名している場合は、ジェネリック医薬品への変更はできません。まずは、医師・薬剤師に相談しましょう。

▼「ジェネリック医薬品を希望します」と言いつらいときは？

市国民健康保険に加入されている方のために「ジェネリック医薬品お願いカード」を保険医療課（市役所1階5番）窓口を用意しています。受診の際、このカードを保険証や診察券と一緒に提出することで、スムーズに意思表示をすることができます。希望される方は窓口でお申し出ください。

